



# 光 さんさん

吉原小学校だより

学校評価特集号①

平成28年9月9日発行

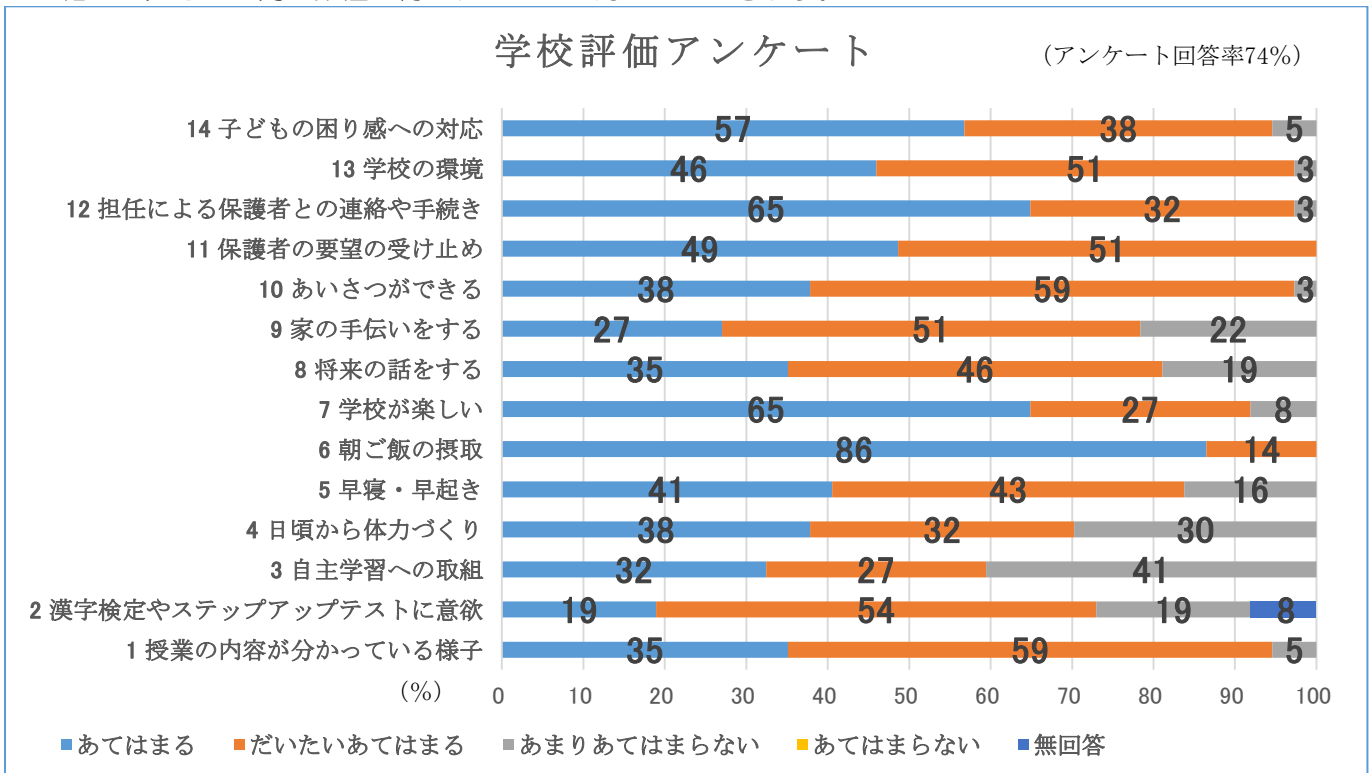
校長 池田 直哉 在籍数50名

夢をもち 共に学び きたえる

心豊かな児童の育成

## 学校評価(保護者)アンケート結果(1学期)をお知らせします！

7月に実施したアンケート結果を分析してみますと、課題として「3.自主学習への取組」があげられます。宿題以外に自主学習をするという時間の確保や、自主学習の仕方など家庭における学習習慣の確立を図っていくことが大切であると考えます。5月から「吉原小学びのプログラムテスト」を実施し、第1回目は、9割以上の児童がチャレンジしました。2学期も引き続き月1回実施します。このテストを目標に、計画的に自主学習が進められるよう、ご家庭でも応援をお願いします。また、「4.日頃からの体力作り」にも課題があります。体力は、授業だけでは十分に身に付けさせることはできません。体育の授業の工夫と合わせて、休み時間などに外で遊ばせるために、鬼ごっこやボール運動などにおいて、職員との関わりを増やしています。「9.家の手伝いをする」では、家族の一員として、家族のために自分が役に立っていると実感できることで、自己有用感につながります。その他でも、さらに高い数値が得られるように努力していきます。



### <吉原小の取り組みで良いと思うこと>

- 縦割り班活動、なかよし班(清掃活動)を通して、上学年の子どもたちが下学年と一緒に遊んだり、お世話したり、優しく接したりするところが良い。
- 吉原小和太鼓会の活動が良い。
- 先生方は個々の対応に熱心である。夏休みのチャレンジ学習が良い。
- 行事など子どもたちに責任をもたせ、決めたことに対し先生方が尊重し大切にしてくれているのを感じ素晴らしいと思う。また、宿泊学習がとても楽しかったようで話が止まらないくらい沢山話してくれた。

### <吉原小をより良くするために「こうすれば良い」と思うこと>

- 下学年も高学年と同様プールの予備日があると良い。  
⇒水泳学習の予定時数 10 時間のところ、低学年、高学年ともに、12 時間学習できました。下学年は、多学年(1, 2・3, 4年)での水泳学習のため、時間割調整が難しいです。来年度も今年度と同様、水泳学習の時間が不足となる場合は、時間割変更を行い、時数の確保に努めます。
- 親の世代でも、中学校に上がる時、「吉原小?田舎なんでしょ?」とバカにされて嫌だったと話す人が多い

ます。自分の学校や地域に自信をもてたり、嫌だなと思う言い方をされたとき笑いに変えたり受け流せるような強さを身に付けられたらいいなと思う。

⇒児童が主役になる活動を取り入れ、学校統合に向けても自信をもって自己表現できる児童を育てるため、行事や体験活動、共に学ぶ環境づくりとわかる授業の展開を進めています。

- 吉原小がなくなるのは淋しいが、新しい学校で新しい友達ができるって楽しみと思えるような…。

- ⇒交流授業やそれぞれの学校で情報コーナーを設置し，互いの情報交換ができるように話が進んでいます。
- トイレの臭いが気になる。親子奉仕作業で親子清掃も考えてみたら良いと思う。感謝の心，清掃後のすがすがしさなど，教育面をとおして。
    - ⇒子どもたちは毎週水曜日に，水まき清掃を熱心に行っていますが，旧式の浄化槽のため，臭いが上がっているのが現状です。また，タイルにも臭いが染みついており，消臭が難しいです。尿石除去剤を学期に1回行っていますが，なかなか効果が見られないのが現状です。毎年，学校施設修繕要望で町へ最優先にお願いをしていますが，大規模工事による修繕を行わない限り，改善は難しいです。（10月18日にEM菌を投入し，その後の経過観察を行っていきます。）
  - 教室にクーラーを付けて欲しい。
    - ⇒町内の小中学校で設置の計画があります。小中学校への設置が順次進んでいますが，来年度吉原小学校の設置は難しいと思われます。
  - 統合まで思いで作りを沢山して欲しい。
    - ⇒PTAの協力を得ながら検討したいと思います。